



12月 ほけんだより

令和3年11月30日発行
軽野保育園

早いもので今年もあと1ヵ月となりました。何かとあわただしい12月。生活リズムが崩れがちで、また感染症もはやる時期です。子どもたちにとってはクリスマス等のお楽しみがいっぱいの月ですが、体調管理には十分気を配り元気に年末年始を迎えられるようにしましょう。

冬場に多いおう吐・下痢

この時期、気をつけたいのがノロウイルス、ロタウイルスなどの「ウイルス性胃腸炎」

感染すると、突然吐き出したり、激しい下痢を1日に何度も繰り返したりします。

特に乳幼児がかかりやすく、脱水症状からひきつけを起こすなど重症化する恐れがあります。

激しくぐずる、1日中ぐったり寝ている、唇や口の中が乾いている、おしっここの量が減っている等、脱水症状が見られたら早めに受診をするようにしましょう。

保育園でおう吐や下痢があったら・・・

衣類などを汚してしまった場合、二次感染予防を考慮し 保育園では衣類の洗濯や消毒は行わず、そのまま持ち帰って頂きます。『ご家での消毒、処理方法』をプリントにて一緒に添付しますので、参考にして下さい。

お子さんの全身状態を見て必要と思われる時は、お迎えをお願いすることがあります。

また感染性胃腸炎でお休みし、登園するにあたっては、嘔吐・下痢の症状が治まり『ふだんの食事がとれること』を目安にして下さい。

ご理解ご協力のほど
よろしくお願い致します。



もしも インフルエンザにかかってしまったら・・・

登園基準は学校保健安全法に基づきます。

インフルエンザ出席停止期間
「発症した後5日を経過し、かつ解熱3日を経過するまで」としています

発症した日を0日目とし、翌日から5日間は保育園をお休み頂きます
また**解熱した日を0日目とし3日間はお休み**です。

治って登園する際には、保護者が記入する「登園届」を提出して下さい。



(届け出用紙は保育園にあります)

マスクの中は・・・？

先日子ども達と話をしていると『マスクをしていてもお友達が怒っているのは分かるよ〜』という言葉が聞かれました。それを聞いて私はハッとしました。



コロナウイルス感染症の影響でマスク生活が日常になった今、周囲の人達とのコミュニケーションをさぼってはいないだろうか。

マスクに隠れていることをいいことに、つついマイナスイ表情をすることに慣れてしまっていないだろうか、と。

マスクで顔の半分以上が隠れてしまっているからこそ、目の表情、声の調子、漂う雰囲気気を配らなければならないのかもしれないですね。

大切な人達に「会えて嬉しいこと」「話せて楽しいこと」をきちんと伝えたい。マスクをしていても、気持ちを表現し想いを伝えること、さぼらずにいたいなあと感じました。

看護師 野崎 幸子

